vol. **73** 

医療法人財団 友朋会 嬉野温泉病院

- 02 第43回 友朋会 秋まつりを開催して 03 九州PT・OT合同学会に参加して~理学療法士、作業療法士とは?~
- 04 第23回全国介護老人保健施設大会in沖縄 05 学会·研修会報告 06-07 地域連携室通信
- 08 敬老会を企画して 09 嬉野川河川敷清掃美化活動報告・人命救助活動に対する表彰・100歳のお祝い
- 10「みどり保育園 運動会・収穫祭、ばんざーい!!」11 オリーブカフェ&ギャラリーからのお知らせ
- 12 診療担当医師一覧表・友朋会の理念



# 第43回 友朋会 秋まつりを開催して

大会運営委員長 納所

友朋会の歴史の中で、これまでは大運動会としての開催しておりましたこのイベントを心機一転、より患者さま、地域の皆様、職員に楽しんで頂けるものにすべく、この度より「友朋会秋まつり」と題してリニューアル致しました。患者さまの高齢化に伴い、移送などの課題がある中で競技内容等の検討を繰り返して参りました。

運動会の中に盆踊り、的要素を取り入れる検討を行い、午前中は運動会競技を実施、午後はイベント(職員選抜の面浮立、ボランティア)・出店・ゲームと趣向を凝らし企画致しました。

一昨年、昨年と企画はしたものの、天候等の諸事情により開催中止となり、今回2年ぶりに開催となりました。

10月20日土曜日の大会当日!今年は晴れました。

さわやかな秋の晴天にも恵まれ、午前中は運動会の競技で気持ち良く汗をかき、午後はイベントの職員選抜の面浮立、ボランティアのフラダンスの披露、また食品の出店、ゲームコーナー等と充実した内容でありました。特にフラダンスに関しては、大変好評でありました。

参加者数はおよそ370名。楽しめて頂けたのではないかと思います。 企画を変革し初めての取り組みで至らない点もございましたが、次 年度以降も運営委員一同で検討を重ね「秋まつり」患者さまは基より、

地域の皆様、職員に楽しんで頂けるようにして参ります。



















# 九州PT・OT合同学会に参加して

## ~理学療法士、作業療法士とは?~

理学療法科 宮崎 亮太

今回は11月17日~18日に行われた九州PT·OT合同学会に参加してきましたので報告させて頂きます。

毎年1度行われる九州PT·OT合同学会は、今年は長崎県の長崎ブリックホール、長崎新聞文化ホールで行われました。各県の持ち回りで開催される学会なので、去年は沖縄、来年は熊本、再来年は佐賀県で開催されます。学会の概要としては、基調講演や教育公演、市民講演、口述発表、ポスター発表などがあります。今回の講演では、「Wii Fit」トレーニング監修者の生活習慣予防に対する講演やうつに対するリハビリテーションなどの講演がありました。

いきなりですが、みなさんはPT(理学療法士)、OT(作業療法士)とはどのような職業かご存知でしょうか。イメージとしては「リハビリをする人たち」、「マッサージをする人たち」だと思います。我々が行うリハビリテーションとは、第1次世界大戦で負傷した戦傷兵を職業復帰させることを目的に行われていました。そして1965年(昭和40年)、日本で理学療法及び作業療法士法による定義が作られました。ここでは理学療法士のみの説明をしたいと思います。



#### 理学療法及び作業療法士法による定義 理学療法士

対 象	身体に障害のある者
目的	対象となる者の基本的動作能力の回復を図る
手 段	対象となる者に治療体操その他の運動を行わせること、および電気刺激・マッサージ・温熱・その他の物理的手段を加えることである。

※この対象、目的及び手段の3点においてこの定義に当てはまらない行為は理学療法とはいわない

これだけでは難しいですよね。噛み砕いて解説すると、目的の「基本的動作能力」とは寝返り、起き上がり、座位、立ち上がり、立位、歩行などの人間にとって基本的な動作ことをいいます。これらの能力を向上させるために用いる手段が、関節可動域運動や体操、物理療法(ホットパック、アイスパック、超音波、牽引など)なのです。これらのことを理解し、きちんと行っていないと理学療法とは呼べません。

話しは戻り、今回学会に参加した理由が3つあります。1つ目は以前勤めていた職場の先輩の口述発表を聞くため。2つ目は来年の発表のための下見。3つ目は新地中華街で中華を堪能する!3つ目は不純な理由ですが・・・

学会には約500人以上のPT.OTの方々が参加しており、皆さん興味のあるセッションに自由に参加します。今回私もいろいろなセッションに参加したのですが、特にポスター発表では短い時間で、中身のあるディスカッションが出来たのではないかと思います。またスポーツ分野のポスターには最近の知見がたくさんあり、我が友朋会野球部にも今回

身につけた知識を還元できると思います。

今回の学会に参加して、一番感じたこと。それは「患者さまのために」常に向上心を持って自己研鑽していかなければならないということです。当然と言えば当然ですが、患者さまの能力や症状は日々変化し、それを感じ、最適な治療を行っていかなければいけません。そのためには、それに対応できるような経験と知識が必要であり、自己研鑽していかなければなりません。同時に現在10万人を越えている理学療法士の中で、生き残っていくためには患者さまを治療出来る能力が必要であり、さらに患者さまに信頼して頂けるセラピストにならないといけません。ちょっと真面目になりましたが、要するにとても勉強になりましたということです(笑)

散々真面目な話をしてきましたが、3つ目の目的である中華料理はしっかりと堪能してきました!新地中華街にある「江山楼」で角煮まんじゅう、ちゃんぽんなどなど・・・美味しいものをたくさん食べて、やっぱり学会はいいな~と、しみじみと感じたところで終わりにしたいと思います。拙い報告ですが、最後まで読んで頂き、ありがとうございました。



# 第23回全国介護老人保健施設大会in沖縄

朋寿苑 作業療法士 阿部 数也

平成24年10月4日5日に沖縄県宜野湾市で第23回全国老人保健施設大会が開催されました。朋寿苑からは3名参加させて頂き、うち2名はそれぞれ事例を通した発表(介護福祉士の坂口さんは口演発表、私はポスター発表)を行ってきました。会場は沖縄コンベンションセンター(講演)、ラグナガーデンホテル(口演発表、懇親会)、カルチャーリゾートフェストーネ(口演発表)、宜野湾市立体育館(ポスター発表、福祉、医療機器展示)と4つに分かれており、移動手段にはシャトルバスが10分おきに各会場を行き来していました。

初日に私はポスター発表をする予定でしたので、1日目は宜野湾市立体育館のポスターをメインに見て回りました。認知症短期集中リハ、移動方法、活動、食事動作、排泄、委員会活動など様々なポスターがありました。また、宜野湾市立体育館の外では、驚くことに沖縄民謡のライブ会場と出店が老健大会のためだけにあり、1日中、いろんな沖縄のアーティストの方が出演し、会場を盛り上げてくれていました。

2日目はカルチャーリゾートフェストーネを中心にリハビリ関連の口演発表を聴きました。他施設の取り組みや発表者との意見交換を通して、朋寿苑の今後のリハビリの方向性について考える機会になりました。2日目の最後は公開記念講演として脳科学者の茂木健一郎先生の講演がありました。事前の演題は「人生を変えるひらめき脳~文化や芸術に親しむことの効能~」であり、芸術についての話が聴けると期待していましたが、講演された内容は予定のものとは異なり、私が演題を勝手ながらつけさせて頂くとしたら「健康とは何か。~人は一人では生きていない~」といった内容だったように感じます。期待していたものとは違いましたが、講演は大変おもしろく、会場も笑い声で何度も盛り上がりました。また、人と人との繋がりの大切さやありがたさを教えて頂き、利用者様への対応についても考える機会になりました。

今回得た知見を今後の朋寿苑の取り組みに活かし、利用者様がより快適でより自分らしく生活できる心と体と 環境を整えていけるようにしたいと考えています。



沖縄コンベンションセンター前



宜野湾市立体育館内



カルチャーリゾートフェストーネ前



公開記念講演

# 学会·研修会報告

#### 1)第58回九州精神保健学会 平成24年10月25日、26日

精神科医長 谷口研一朗

九州精神神経学会と合同学会で、大分県別府市のビーコンプラザを会場に開催されました。当院から、看護部の中島順一郎さんが「精神科身体合併症患者を取り巻く主なストレスとコーピングについての実態調査」という演題で、医療福祉課の岩根可奈さんが「標準版家族心理教育を用いた家族教室「オリーブの会」の立ち上げ」という演題で発表しました。両名とも堂々と発表を終え、日頃の臨牀、研究の成果を伝えてくれました。

各医療機関での取り組みを聞くことで、我々も刺激を受けます。当院も他の機関に刺激を与えられる存在として、ますます切磋琢磨していかなければなりません。来年度の学会にも日頃の成果を発表できるように職員一同頑張っていきたいと思います。





#### 2)第1回長崎·佐賀合同研修会 平成24年10月21日

診療情報管理委員会

診療情報とその管理に関する研修会で、佐賀県診療情報管理懇話会(会長 谷口研一朗・当院精神科医長)と長崎県診療情報管理研究会(会長 濵脇正好先生、NHO長崎医療センター・心臓血管外科医長)が協力し、佐賀と長崎が初めて合同で開催しました。場所は長崎医療センター内にある、活水女子大学・看護学部チャペルで行われ、長崎、佐賀、福岡を中心に約300人が参加しました。若手の診療情報管理士による発表や、両会長の医療講演、診療記録の重要性と医療訴訟をテーマにしたシンポジウムのほか、特別講演では、「医療訴訟と記録のリスクマネジメント」と題し、法医学者で日本大学名誉教授の押田茂實先生が来訪され、熱い講演をいただきました。

講演を通し、診療情報の重要性をあらためて認識でき、医療従事者の責任の重さも痛感しました。診療の質向上のためにも記録の質向上は重要です。これからも「患者さまのために」診療記録の質向上を目指していきます。







# 地域連携宰诵信

今回は、地域連携室が認知症疾患医療センターと協力し、普 及に努めている認知症地域連携パス「オレンジ手帳」について ご紹介したいと思います。

「オレンジ手帳」とは、平成23年度日本精神科病院協会により作成されたものです。

認知症の方ご本人やご家族にこの手帳を常に携帯してもらい、かかりつけ医や専門 医療機関、介護保険サービス機関等を利用することで、各施設間の情報共有や医療機関 の診療連携及び介護と医療連携が可能となります。オレンジ手帳の目標は、「治療およ びケアを提供する機関において有意義な情報として活用され、本人が可能な限り早い 段階で確実なサポートを得ることができ、「住みなれた地域での生活」が安心して維持 できること」とされています。

## オレンジ 手帳



様の

地域連携パス

開始日 平成 年 月 日

医療機関を受診する時、介護保険サービス機関を利用する時は 必ずこの手帳を、お出しください。

#### はじめに

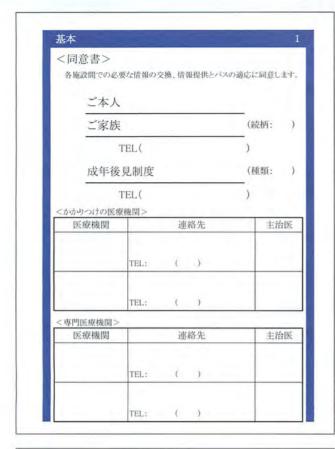
この手帳は 検査や症状の経過、服薬状況、受診予定等の情報を、ご本人やご家族、かかりつ け医、専門医療機関、介護支援専門員(ケアマネジャー)、地域包括支援センター、 介護保険サービス機関、訪問看護ステーション等で情報を共有し、連携をとりなが ら、円滑な治療や介護を行うための「地域連携バス」です。立本人及びご家族の方 は、この手帳を常に携帯しながら、医療機関の受診、介護保険サービス機関等の利 用を行っていただきますようお願いいたします。

この手帳は次のような内容になっています

[基本]地域連携同意書......項目:1・2 (青色) [わたしのプロフィール]...... 項目:3・4 (桃色) [認知症進行度チェック表].....項目:5 (黄色) [認知症進行度チェック表解説] [現在治療中の合併症と治療薬].....項目:6 (赤色) [検査の経過と治療薬]......項目:7 (赤色) [要介護状態区分等]......項目:8 (緑色)

各ページに誰が記入するのか、色別で明示してあります ※但し、上記は原則であり、上記以外の方が記載して頂いても構いませ

- 青色=基本 (同意書) 本人・家族・各関係機関用
- 桃色=本人・家族用
- 黄色=家族・介護機関用
- 赤色=医療機関用(かかりつけ医・専門医療機関)
- 緑色=介護支援専門員 (ケアマネジャー) 用



認知症進行度チェック表								(家族・介護機関用)				
※ 3~6ヶ月毎を目安に記載						開始即	15			-		
1250	症進行度	チェック表解	脱を参照して下	tu	年 月			年 月				
確認する項目		選択肢(あて	ままる番号を選び	チェック欄に〇印)	チ:	エック	7棚	チ	チェック欄			
ここ数ヶ月の悪化		あり	2. tsl	3. 不明	1	2	3	1	2	1		
記 最近の出位 に対し		数分前~数時間 の事も忘れている	2. 数日前のこと も忘れている	3. ときどき忘れる	1	2	3	1	2			
過去の出		若い頃のこと も忘れている	2. 数年前のこと も忘れている	3. ときどき忘れる	1	2	3	1	2	-		
自力参行	1.	できない	2. 一部介助	3. できる	1	2	3	1	2	1		
行 外出状况	1	外出なし	2. 家族と一緒 なら可能	3. 1人で可能	1	2	3	1	2	1		
<b>並</b>	1.	全介助	2. 一部介助	3. 不明	1	2	3	1	2			
薬の内服	1	全介助	2. 一部介助	3. できる	1	2	3	1	2			
食事介助の	oun t	全介助	2. 一部介助	3. trL	1	2	3	1	2			
食事・食みたりの	食事里 1.	減少傾向	2. 変化なし	3. 食べすぎ傾向	1	2	3	1	2			
1日の水	量 1.	減少傾向	2. 変化なし	3. とりすぎ傾向	1	2	3	1	2			
経済分数の	own 1	全介助	2. 一部介助	3. UL	1	2	3	1	2			
トイ尿・便失調	1	あり	2. たまにある	3. なし	1	2	3	1	2			
おむつ使		常時使用	2. 夜間のみ使用	3. なし	1	2	3	1	2	;		
風 人治介助の	必要性 1	全介助	2. 一部介助	3. なし	1	2	3	1	2	B		
呂入浴拒否	1	あり	2. たまにある	3. なし	1	2	3	1	2	1		
介助の必	<b>原性 1</b> .	全介助	2. 一部介助	3. til	.1	2	3	1	2	U		
着 製の収集を	<b>湖</b> える 1	あり	2. たまにある	3. trL	1	2	3	1	2	;		
ボタン	1	全介助	2. 一部介助	3. できる	1	2	3	1	2	13		
他の症状の確	12 1	排掘	2. 幻覚妄想	3. 夜間不眠	1	2	3	1	2	-		
	4	日中燥眠	5. 異盤	6. 無限6. 施致低下	4	5	6	4	5			
	7	火の不始末	8. 不潔行為	9. 異食行為	7	8	9	7	8	,		
介護者の方の	印象 1	表情が良くなり	穏やかになった	-	1			1		ĺ		
		2. 意欲が出てきた		2			2					
	3	3. 一度言ったことを繰り返す回数が減った		3			3					
		以前と変わりな			4			4				
	5	悪くなった			5			5				
				記載者 関係								

疾患名		処方薬	医療機関名
○糖尿病	有・無・不明	167776	provide delivery
〇高血圧	有 · 無 · 不明		
○心臓疾患	有・無・不明		
○脂質 異常症	有・無・不明		
○甲状腺 機能低下症	有・無・不明		
○脳卒中	有 · 無 · 不明		
○精神疾患	有 · 無 · 不明		
○頭部外傷	有 · 無 · 不明		
○その他			
10.00			

骸	金の経道	過と治療薬	「専門医療機関のかけつは医用」7			
発力	定時期:平原	成 年 月ごろ	例)専門医、かかりつけ医:1年毎に記載の場合			
	\	(開始時) 年 月	(6ケ月後) 年 月			
		専門区療機関:	かかりつけ医療機関:			
B	谷川スケール	/30	<障害高齢者日常生活自立度>			
	MMS E.	/30	THE JI JE M AS BIRS CLCS			
	FAST	ステージ:	< 認知症高齢者の日常生活自立度> I 日 日。 日 日 田 田 a 田 b IV M			
П	rit W	未 / 済 (異常なし・ 異常)	未 / 済 (異常なし・異常)			
ńa.	ric Rit	来 / 请 ( mg/d1)	未/ -   mg/d1)			
液	斯爾	未 / 済 (異常なし・ 異常)	未 / 済 (異常なし・異常)			
検	甲状腺機能	未 / 済 (異常なし・ 異常)	未 / 済 (異常なし・ 異常)			
查	VB1	未 / 済 (異常なし・ 異常)	未 / 済 (異常なし・ 異常)			
	VB12	未 / 済 (異常なし・ 異常)	未 / 済 (異常なし・ 異常)			
	mE.	/	/			
	心電図	未 / 済 (異常なし・ 異常)	来 / 済 (異常なし・ 異常)			
	頭部CT	末/済 口或血性変化 口萎縮( )	現在の病状、状態像			
ш		口その他( )	<短期記憶>			
. 1	項無MR I	未/済 □虚血性変化 □萎縮( )	□問題なし □問題あり			
闽		口その他( )	<日常の意思決定を行うための認知能力≫			
像		海馬・海馬務回付近の萎縮の程度:VSRAD	00%			
検		( )	口いくらか材理			
查	心筋シンチ	未/済 集積の低下 口有 口無	口見守りが必要			
П	スペクト	未/资	口判断できない			
	(血液低下部位)	口前類集 口頭頂葉 口接頭集 口飼頭葉	<自分の意思の伝達能力≫			
		□横前部 □接郎帯状回 □その他( )	口伝えられる			
Т	my atr	未/高 口基礎津勤 Hz~ Hz	口いくらか困難			
	脳波	口その他( )	□具体的要求に限られている □伝えられない			
	神経症状	□失語 [運動性失路・感覚性失路]				
		〇头行(観念性头行・着衣头行・概念運動性头行)				
		□九郎 (養殖大郎・和祖天郎・色森大郎・模型和大郎)				
	BPSD	口なし 口暴力 口暴言 口幻覚 口妄想	口なし 口能力 口暴賞 口幻覚 口妄想			
1	(周辺症状)	口抑うつ 口不安 口徘徊 口せん姿 口拒絶	口抑うつ 日不安 口律部 口せん妄 口拒絶			
		□不保行為 □睡眠障害 □介護への抵抗	□不靠行為 □睡眠障害 □介護への抵抗 □異食 □性的問題行動			
		口異食 口性的問題行動				
		口その他(	口その他(			
	治療薬					
	(合併症含)					
	八瓶材質					

オレンジ手帳を広く普及させ、地域で生活する認知症の方がより良い医療や介護サービスを受けることができるよう認知症疾患医療センターと協力し支援を行っていきたいと思います。

作成者:諸隈望 山崎二美 作成責任者:正司吏臣



# 数老会を企画して 👵



ものわすれメンタルクリニック 担当者 森田 陽子



平成24年9月12日に敬老会を実施しました。敬老会は、人生の大先輩である利用者さまに日頃の感謝の気持ちを伝える日としてとても大切にしている行事です。毎年趣向を凝らした企画を立てて実施しています。

午前中は、「記念の絵付け体験会」と称し、素焼きの皿へ絵付けを行って頂きました。相談しあったり、描いた作品を見せ合う等の交流も自然と生まれ、和やかな雰囲気の中で、絵皿が作成されていました。

昼食は、一年で最も豪華な食事「長寿の祝い膳」。豪華な料理と盛り付けに「綺麗」「美味しい」と大変好評で、ゆっくりと会話を楽しみながら召し上がっていただきました。

午後は式典の会場を作り、85歳以上の方は胸にコサージュをつけ、80歳以上の利用者さまには表彰状の授与を行いました。深々とお辞儀をされながら賞状を受け取られ、とても厳粛な雰囲気の中進められました。中には目頭を熱くされる方もおられ、その姿に職員一同胸が熱くなりました。その後は恒例の職員による演芸となります。今年は「アメージンググレイス」の二部合唱、トーンチャイム(ハンドベルの一種)の演奏を2曲、そして演劇を披露しました。演劇は皆さまが最も楽しみにされている為、毎回職員の力も入ります。今年は利用者さまに大変馴染みの深いラジオドラマ「君の名は」を職員が作ったオリジナル脚本により行いました。有名スターやマジシャンとして変装をした職員が登場し、演技を行いました。皆様大変喜ばれ、デイケアの中が笑いの温かい雰囲気に包まれました。日頃感情の表出が少ない方も楽しそうに笑顔をみせられていた姿が大変印象的でした。

演芸や記念品の準備等とても大変ではありますが、利用者さまの喜ぶ姿を見られる事が職員の一番の喜びであります。皆様からの「楽しかったよ」「ありがとうね」などねぎらいや喜びの感想、また活き活きとした表情から満足して頂けたのではないかと感じています。来年も創意工夫をしながら利用者さまお一人おひとりに喜んで頂けるようなプログラムを立案し、感謝の気持ちを伝える会「敬老会」を実施していきたいと考えております。





## 嬉野川河川敷清掃美化活動報告



地域美化・ボランティア活動部門 委員長 石橋 節子

10月6日(土)午後より友朋会職員及び関連企業職員約300名による嬉野河川周辺の清掃活動を実施いたしました。当日は天候にも恵まれ暖かい日差しの中で気持ちの良い活動ができました。

地域に根ざした病院作りの一貫として、美化活動を通し地域に貢献することを目的に友朋会職員として、ボランティア精神を持って活動を行ってきましたが、活動開始前に思いがけず谷口市長からの感謝の言葉を頂き身が引き締まる思いとなりました。今後も地域に貢献できるような活動を実施し、職員一人一人がボランティア活動に対する意識向上に繋げていけるよう努めていきたいと思います。



### 人命救助活動に対する表彰

看護部東2病棟の吉武克彦師長が去る8月3日(金)に塩田中学校でPTA活動中に倒れられた方をAEDを使用して人命救助活動に貢献されました。その功労を称え11月2日(金)に谷口嬉野市長より表彰を受けられました。

## 100歳のお祝い

9月12日(水曜日)西3病棟の北川ハツ工様、朋寿苑の中島サノ様へ野田佳彦内閣総理大臣よりご長寿 (100歳)お祝いの記念品贈呈式が行われました。当日は嬉野市の谷口市長から贈呈がありました。当会 職員一同も心よりお慶び申し上げます。これからも元気に長生きして下さい。





### 「みどり保育園 運動会・収穫祭、ばんざーい!!」

保育園 橋村由起子 赤堀直美

平成24年10月14日、友朋会みどり保育園運動会・収穫祭が行われました。天候を心配していましたが、子ども達の願いが届き晴れ!日差しもそれほど強くなく過ごしやすい一日の中、盛大に行われました。

今年は年長児が3名。院外講師の山田真理子先生のご指導により畑で農作物をつくり、育て、収穫することから、命の大切さを学び、生き抜く力強さと感謝の心を育てる保育に取り組んでいます。

運動会・収穫祭では、夏の間たくさんの夏野菜を収穫し、その野菜の命を頂いて、子ども達の命のパワーにかえさせて頂いたことに感謝することを、ご家族の皆さんの前で表現しようと思い、全クラスの園児で取り組みました。

運動会は、競技に野菜の収穫や畑にちなんだ内容にしたり、畑の守り神になりきって面浮立を踊ったりしまし

た。収穫祭では、野菜を育てて体験した想いやエピソードをもとに役柄を作り、のびのびとした個々の自由表現を楽しみました。

最後は、「豊作の踊り」を踊り、園全体が一つになって 自然の恵み・命の大切さを子ども達一人一人が楽しみな がら味わうことができました。



お父さんが、ネキリ虫とニジュウヤホシテントウ虫役をしてくれました。みんなで、やっつけるぞー!!おーっ!!



畑の豊作を祝って面浮立を踊りました。 かっこよく踊れました☆



収穫祭ではおみこしを担いで披露。野菜の色や形をよく観察し、新聞紙と和紙を使い時間をかけて作りました。畑の守り神様は年長児が陶器で一人一つずつ作り想いを込めを事を発表しました。

## オリーブ カフェ&ギャラリーからのお知らせ

オリーブカフェでは皆様のご要望にお応えしまして、10月より日替わりランチを 始めました。ワンプレートのセットなどワンコイン(500円)でご用意しています。 数量限定ですので、早めに雷話などでご注文いただければ幸いです。また、定番メ ニューにはハヤシライスが復活しましたので、こちらも是非お試しください。



営業日:月~金(祝日は休み) 営業時間:10:00~15:00 電話:0954-43-0330 (内線 1100)

# 

温かい飲み物

ホットコーヒー	100
エスプレッソ	150
カプチーノ	200
キャラメルカプチーノ	250
カフェモカ	250
抹茶ラテ	150
紅茶	100









# Cold Drink

冷たい飲み物

アイスコーヒー	150
アイスティー	150
アイスカフェラテ	200
アイスカフェモカ	250
アイスキャラメルラテ	250
アイス抹茶ラテ	150
オレンジジュース	150
グレープフルーツジュース	150
アップルジュース	150



## Dessert

デザート



ミニケーキ 100 種類は時々入れ替えています ースを確認ください



アイスクリーム 100 チョコ・キャラメルソースが選べます アフォガード 200 (エスプレッソかけ)

TI Food J-FX=1-

セットにはスープ、ドリンクが付いています。ドリンクはコーヒー(ホット・アイス)、紅茶(ホット・ アイス)、オレンジジュース、アップルジュース、グレープフルーツジュースから選べます。



サンドイッチセットサンドイッチ単品 450 300



ホットサンドセット 450 ホットサンド単品 300



500 ハヤシライス (スープまたはドリンク付)



シシリアンライス 500 (スープまたはドリンク付)



日替りランチプレート 500 (プラス100円でスープまたはドリンク付)

テイクアウトもできます。 (ランチプレートは店内のみ) 電話注文も承っていますので 気軽にお電話ください。

#### 『患者さまのために』 友朋会の理念

#### 基本方針

- 患者さま一人ひとりの立場になって、提供すべき医療・福 祉を考え実践する
- 2 愛情のある医療・看護・介護・リハビリ・福祉を実践する
- 3 患者さまの退院支援・生活支援・就労支援において更な る向上を図る
- 4 芸術療法を実践する
- 5 治療空間としてアメニティーを重視する
- 6 地域に必要とされる医療を実践する
- 7 認知症への取り組みにおいて地域のリーダーとなれるよ う努力する
- 8 児童・思春期の精神医学分野においてその専門性を高 める
- 9 院内におけるチーム医療および地域の関係諸機関との 連携を強化する
- 10 医療従事者として自己研鑽に精励する

#### 職業倫理に基づく行動指針

- 患者さまの自己決定権を尊重する
- 患者さまが自己の情報を知る権利を保障する
- 3 患者さまがセカンドオピニオンを求める権利を保障
- 4 患者さまに安全で質の高い医療を提供することに最 善を尽くす
- 5 患者さまに医療的な説明を十分に行う
- 6 患者さまに治療に関する同意を確実に得る
- 7 患者さまの「基本的人権」を保障する
- 8 患者さまの尊厳を保つ
- 9 患者さまの終末期医療について理解を深め、その実 践に努力する
- 10 患者さまの個人情報を守る

## **診療科の紹介及び診療担当医師**

\*診療時間 ◎月曜~金曜

◎午前の部/8:30~12:30 (第1土曜 8:30~12:30) ◎午後の部/13:30~17:00 ※ただし、水曜、金曜の眼科外来は10:00より開始

\*休 診 日/第2・3・4・5土曜、日曜、祭日、年末2日、年始3日間

\*予約診療/待ち時間短縮のため、予約診療とさせていただきます。ただし、新患、急患の場合は随時受け付けます。

日曜診療は精神科第2、第4日曜の午前中に予約診療を行っています。

平成24年12月1日現在

	診療科		月	火	水	木	金	土
精神科	der eta	精神科一般	菅髙 谷口 藤巻	三根吉本	谷口	富松	奥 冨松 藤巻	le Wes
	新患	もの忘れ	吉本·中山	松尾·中山	田中·谷口	松尾·田中	吉本·松尾	担当医
		リカバリー	谷口		谷口			
		思春期			冨松·三根·菅髙			
	再来		富松松尾	田中 谷口 藤巻	中山奥	吉本中山	三根菅髙	予約者のみ
	内科		榎	竹下	岡本	林原·榎	跡上	非常勤医師
22/1		午前	倉冨	江原	倉冨	江原	倉富	予約者のみ
7461	尿器科	午後	事前連絡	事前連絡	事前連絡	事前連絡	事前連絡	
	透析センター		江原	江原·井上	江原·井上	江原·井上	江原·井上	井上
	眼科		﨑戸(13時~)		﨑戸(10時~)		崎戸(10時~)	
	整开	<b> F 外 科</b>					非常勤医師	
	皮	膚科						非常勤医師 (第1-3田診療/第2-4午前の診

\*眼科の診療時間 ◎月曜日 午後のみ13:00~17:00 ◎水・金曜日 午前10:00~12:30 午後13:30~17:00



#### 友朋会 医療法人財団

〒843-0394

佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙1919

電話:0954-43-0157 FAX:0954-43-3440

E-mail:info@yuhokai.com URL: http://www.yuhokai.com/ ● 嬉野温泉病院 認知症疾患医療センター リカバリーセンター「ほほ笑み」 ● 老人デイケアセンター

● 介護老人保健施設 朋寿苑 ● 友朋会介護サービスセンター

● グループホーム 千寿荘 ● 就労支援センター 「希望」

● 地域連携室

小規模多機能ホーム 「孝心の里」ものわすれメンタルクリニック

0954-43-0249 0954-43-0255 0954-43-7550 092-534-5151

0954-43-0157 0954-43-0003

0954-43-0194

0954-43-0233

0954-42-2900

0954-20-2531

0954-43-0157

〒815-0082 福岡市南区大楠2-19-20ピュアドームエレガンテ平尾3・4F